

教科名	科目名	単位数	年・組
理科	理科 (物理・地学)	2	1年1～3組

使用教科書	副教材
未来へひろがるサイエンス1 (啓林館) 未来へひろがるサイエンス1 マイノート (啓林館)	新中学問題集 理科 1年 理科便覧 神奈川県版 (浜島書店)

1. 学習の目標

<ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりの事物・現象について学び、光や音の性質・規則性や力の性質について理解するとともに、観察・実験を通してこれらの事象を日常生活と関連付けて科学的な見方や考え方を養い、光・音・力のはたらきに関する興味・関心を高める。 ・地下構造を理解し、大地の変化や岩石の分類を正しく理解する ・地層の重なり方について学び、化石から生物の進化と類縁関係を正しく理解する

2. 評価の観点

1. 関心・意欲・態度	2. 考え方・判断	3. 技能・表現	4. 知識・理解
・学習内容に関心をもち進んで取り組む。提出物は完成させ期限を守って提出する。	・課題に対し、既習の知識をもとに、根拠をもって自分の考えをまとめ、予想したり、検証の方法を考えたり、実験によって得られた結果を考察する。	・正しく安全に実験器具を使用し、実験する。 ・実験の結果をわかりやすくまとめレポートを作成する	・理科に関する基礎的な事柄や自然と人間生活とのかかわりについて理解する。

3. 学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4 5 6 7	光・音・力による現象 1章光による現象 2章音による現象 3章力による現象	光に関連する身近な事象に興味・関心をもち、物体が見えることと光の進み方には、関係があることを理解する。 反射・屈折・干渉・回折について理解する。 凸レンズを用いた実験を通して、光を観察する。 音について興味・関心をもち、音は、物体の振動によって生じること、音が聞こえるためには、空気など、音を波として伝える物質の存在が必要であることが説明する。 力と関係がある現象について興味・関心をもち、物体に力がはたらいている力のはたらきを説明する。 水圧、圧力について理解する。	定期試験の点数と平常点 (提出物、授業態度、実験レポート) を考慮して評価する。
2	9 10 11 12	活きている地球 1章大地がゆれる 2章大地が火をふく 3章大地は語る	地震のゆれの大きさや伝わり方の規則性をとらえ、震度と地震の規模との関連について説明する。地震の起こる原因を理解するとともに、地球全体をおおうプレートとその動きを、大陸移動などの大地の変化と関連づける。 火山の形や活動のようすを知るとともに、火山の形と火山噴出物がたがいに関連させる。マグマの性質との関連について説明する。火山灰の観察を通して、火山の噴出物から主な鉱物を知る。大地をつくっている岩石の風化、水などによる侵食、および運搬や堆積の作用を説明する。堆積岩について、粒の大きさの基準によるれき岩、砂岩、泥岩と生物の殻や骨格などでできる石灰岩やチャート、火山灰の固まった凝灰岩などを知る。 示相化石、示準化石を説明する。	定期試験の点数と平常点 (提出物、授業態度、実験レポート) を考慮して評価する。
3	1 2 3	問題演習	1年間の復習として問題演習を実施する。	定期試験の点数と平常点 (提出物、授業態度、実験レポート) を考慮して評価する。

※ 上記の内容は、進度によって変更される場合がある。